

要 望 書

～熊本港の整備促進について～



令和 8 年（2026 年） 7 月

熊本県

熊本連携中枢都市圏

熊本港振興協会

熊本港ポートセールス協議会

熊本商工会議所

熊本経済同友会

熊本県工業連合会

熊本都市圏の物流・人流の拠点であります熊本港は、港を建設する上で、超軟弱地盤や大潮位差といった厳しい自然条件下であるにもかかわらず、これまで国のご尽力により、港湾施設の整備を着実に進めていただいております、関係者一同、深く感謝申し上げます。

また、平成28年熊本地震以降、念願でありました『耐震強化岸壁』の整備につきましては、令和6年6月に着工いただき、重ねて厚く御礼申し上げます。

さて、平成28年熊本地震では、熊本港が支援物資の受け入れや給水、入浴支援などの防災拠点として機能し、その重要性が再認識されました。

令和6年1月の能登半島地震や、令和7年8月に本県を襲った記録的豪雨による浸水・土砂災害など、全国各地で災害が頻発する中、大規模災害発生時において、熊本港が真に災害に強い九州の防災拠点としての役割を担っていくためには、耐震強化岸壁の1日も早い整備を図る必要があります。

物流面におきましては、令和5年4月に阪神港を結ぶ国際フェーダー航路が就航し、コンテナ貨物取扱量は堅調に増加しています。更に、本年3月には、熊本港ポートセールス協議会と阪神国際港湾株式会社との間で「ブルーアライアンス港」提携に関する覚書を締結し、利用促進に向けた効果的な取組が推進できるように協力体制を強化しました。

加えて、熊本港の背後圏では、令和7年10月にTSMCの国内第二工場が着工されたほか、令和8年2月には、同工場における国内初の3ナノメートル最先端半導体の量産計画が公表されました。これらに伴い、熊本都市圏では半導体関連企業の集積や設備投資が一段と活発化しており、新たな工業団地の整備も進んでおります。

これら旺盛な物流需要に対応するため、令和7年1月に2基目となるガントリークレーンを導入するとともに、同年3月にはコンテナヤードの一部拡幅工事に着手し、物流機能の向上に取り組んでいます。

更に、令和7年10月には、熊本西環状道路の池上熊本駅ICから花園ICまでの区間が開通し、熊本港へのアクセスが向上しました。また、令和8年4月には、中九州横断道路（（仮）大津西IC～下硯川IC）において有料道路事業の導入が決定されたことにより、整備の加速化が期待されています。今後も道路ネットワーク整備が進み、企業集積地と熊本港間の速達性、定時性が飛躍的に向上することで、物流拠点としての重要性が一段と高まり、更なる海上物流需要の増大も見込まれます。

熊本港内の工業用地についても、第二次分譲地約11haの分譲が進むなど、熊本港の機能拡大と利用促進が期待されます。

熊本都市圏の更なる発展のためには、高規格道路と熊本港の整備により高度な物流ネットワークを早期に構築し、ニーズに応じた様々な荷物を熊本港へ確実に集約させることが重要と考えます。

今後とも国・県・市町村・民間団体と緊密に連携しながら、熊本港の更なる利用促進に取り組んでまいります。

港湾は、わが国の経済や国民生活を支え、地域の活力を創出するとともに、基幹産業の競争力強化に資する、極めて重要な社会基盤です。

企業のBCP、ひいては日本の経済安全保障の観点から、大規模災害時にも半導体サプライチェーンを維持し、物流・防災拠点として背後圏企業の事業継続を支援していくためには、熊本港の耐震強化岸壁の早期完成とともに、港湾関係予算の総枠を確保すること、また、港湾の的確な維持管理や危機管理の充実、市町村への技術的支援などを担う九州地方整備局の組織・人員の拡充により体制強化を図ることが必要です。

つきましては、下記の要望事項について、格段のご高配を賜りますよう、お願いいたします。

記

- 一 熊本港の耐震強化岸壁の早期整備
- 一 港湾関係予算の総枠の確保
- 一 九州地方整備局の体制強化

令和8年（2026年）7月

熊本県

熊本県知事 木村 敬

熊本連携中枢都市圏

熊本市長	大西 一史	合志市長	荒木 義行
荒尾市長	浅田 敏彦	美里町長	上田 泰弘
玉名市長	藏原 隆浩	玉東町長	前田 移津行
山鹿市長	早田 順一	南関町長	佐藤 安彦
菊池市長	江頭 実	長洲町長	田成 修一
宇土市長	光井 正吾	和水町長	石原 佳幸
宇城市長	末松 直洋	大津町長	金田 英樹
阿蘇市長	松嶋 和子	菊陽町長	吉本 孝寿

高森町長 草 村 大 成

西原村長 吉 井 誠

南阿蘇村長 太 田 吉 浩

御船町長 藤 木 正 幸

嘉島町長 鍋 田 平

益城町長 西 村 博 則

甲佐町長 甲 斐 高 士

山都町長 坂 本 靖 也

熊本港振興協会

会長 久 我 彰 登

熊本港ポートセールス協議会

会長 大 西 一 史

熊本商工会議所

会頭 久 我 彰 登

熊本経済同友会

代表幹事 平 田 雄 一 郎

熊本県工業連合会

代表理事会長 宮 村 宜 明